

第52期決算説明会資料

平成30年9月期

(平成29年10月1日～平成30年9月30日)

平成30年12月5日

決算概要

■ 決算のポイント ■

1. 首都圏建設市場活性化と将来への企業体質構築

東京都心部での建設需要の高まりと活性化

首都圏以外では災害復旧以外の建設需要縮小



将来へ向けた企業体質の強化

- 現場訪問の強化と提案営業の実践
- 今後の市場に合致した貸与資産の強化
- 整備拠点新設などの設備投資

2. 貸与資産の状況

(単位：百万円)

項目	平成28年9月期	前期比	平成29年9月期	前期比	平成30年9月期	前期比
当期購入額（レンタル調達含む）	1,930	99.7%	2,905	150.5%	2,665	91.7%
減価償却費	190	99.5%	245	128.9%	330	134.7%
投下資本（期末保有高）	23,824	101.1%	24,079	101.1%	24,675	102.5%
回収率	24.0%	—	23.2%	—	23.5%	—
稼働率	59.7%	—	62.7%	—	62.3%	—

1. 投下資本（期末保有高）は、当社のレンタル用機械の保有高を取得価格ベースで表したものです。
2. 回収率は、当社の保有するレンタル用機械が1年間にどれだけのレンタル収入を計上したかを表しております。
3. 稼働率は、当社の保有するレンタル用機械が1年間にどれだけ稼働したかを表しております。

■ 損益計算書 ■

(単位：百万円)

	平成28年9月期			平成29年9月期			平成30年9月期		
	2015年10月～2016年9月			2016年10月～2017年9月			2017年10月～2018年9月		
	金額	百分率	前期比	金額	百分率	前期比	金額	百分率	前期比
売上高	14,719	100.0%	95.9%	15,557	100.0%	105.7%	17,683	100.0%	113.7%
売上総利益	6,267	42.6%	100.2%	6,126	39.4%	97.8%	6,505	36.8%	106.2%
営業利益	1,639	11.1%	104.8%	1,422	9.1%	86.8%	1,546	8.7%	108.7%
経常利益	1,649	11.2%	105.0%	1,442	9.3%	87.5%	1,546	8.7%	107.2%
税引前当期純利益	1,633	11.1%	104.0%	1,462	9.4%	89.5%	1,546	8.7%	105.8%
法人税等	570	3.9%	93.2%	471	3.0%	82.6%	497	2.8%	105.5%
非支配株主に帰属する当期純利益	11	0.1%	143.7%	11	0.1%	100.0%	59	0.3%	509.9%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,052	7.1%	110.6%	979	6.3%	93.1%	989	5.6%	101.1%

(主な増減内訳)

(単位：百万円)

		(前期との差異)	(前期比)	
売上高	自社機レンタル収入	283	105.0%	東京都心部を中心に活発化する工事に対し、レンタル需要が高まり、前期比増となりました。
	他社機レンタル収入	397	110.0%	自社保有機のレンタルに加え、幅広い需要に応えるため、他社からのレンタル機も伸びました。
	付帯収入	△112	95.7%	レンタル収入が増加したことにより、運賃収入は増えましたが、修理収入は減少しました。
	販売	828	132.7%	ネットオークションによる売上拡大も含め、中古建設機械の販売が大幅に増えました。
	工事売上	729	192.7%	子会社の双葉電気の売上(497)は当期からの計上だが、新光電舎も129%と伸び、大幅増となりました。
(売上高 計)		2,125	113.7%	
売上総利益	前期に引き続き、貸与資産の拡充を進めたことにより資産購入原価が増えたことと、中古建機販売や工事用電気設備工事の売上増により原価が増えたため、粗利益率は、39.4%→36.8%と悪化しましたが、粗利益は、前期比106.2%となりました。			
経常利益	販管費は前期比105.4%と増え、営業外損益は前期比マイナスになりましたが、粗利益の改善により、経常利益は前期比107.2%になりました。			

貸借対照表

(単位：百万円)

	平成29年9月期		平成30年9月期		比較 増減
	2017年9月末現在		2018年9月末現在		
	金額	構成比	金額	構成比	金額
(資産の部)					
I.流動資産	8,491	49.8%	9,544	49.5%	1,053
II.固定資産	8,573	50.2%	9,731	50.5%	1,157
1.有形固定資産	7,919	46.4%	8,993	46.7%	1,074
2.無形固定資産	59	0.3%	73	0.4%	13
3.投資その他の資産	595	3.5%	664	3.4%	68
資産合計	17,065	100.0%	19,275	100.0%	2,210

	平成29年9月期		平成30年9月期		比較 増減
	2017年9月末現在		2018年9月末現在		
	金額	構成比	金額	構成比	金額
(負債の部)					
I.流動負債	5,663	33.2%	6,954	36.1%	1,290
II.固定負債	2,239	13.1%	2,602	13.5%	362
負債合計	7,903	46.3%	9,556	49.6%	1,653
(純資産の部)					
I.株主資本	8,901	52.2%	9,616	49.9%	714
1.資本金	1,167	6.8%	1,167	6.1%	0
2.資本剰余金	1,222	7.2%	1,245	6.5%	23
3.利益剰余金	6,829	40.0%	7,518	39.0%	689
4.自己株式	△317	△1.9%	△316	△1.6%	1
II.その他の包括利益累計額	5	0.0%	6	0.0%	1
III.新株予約権	9	0.1%	8	0.0%	△1
IV.非支配株主持分	245	1.4%	87	0.5%	△157
純資産合計	9,161	53.7%	9,718	50.4%	557
負債・純資産合計	17,065	100.0%	19,275	100.0%	2,210
有利子負債	2,600	15.2%	2,796	14.5%	195

自己資本比率 52.2% → 49.9%

総資産回転率 0.97回 → 0.97回

(主な増減内訳)

(単位：百万円)

資産
売上債権の増加
貸与資産の増加
社用資産の増加

745 売上高の増に伴い、売上債権も増加しました。
607 引き続き貸与資産の拡充を進めたため、増加しました。
475 軽機センター新築に加え、川崎ヤード等社用設備の改修、拡充を進めました。

負債
仕入債務の増加
有利子負債の増加
リース債務の増加

574 売上高増加に伴い原価が増えました。
195 既存の社債償還・借入返済(1,104)に対し、設備投資資金も含め、社債・借入金(1,300)の調達を行いました。
866 貸与資産のリース調達を拡大したため、増加しました。

■ キャッシュフロー計算書 ■

(単位：百万円)

	平成28年9月期	平成29年9月期	平成30年9月期
	2015年10月～2016年9月	2016年10月～2017年9月	2017年10月～2018年9月
	金額	金額	金額
営業活動による キャッシュフロー	1,209	774	1,145
投資活動による キャッシュフロー	△1,296	△146	△604
財務活動による キャッシュフロー	247	△480	△387
現金・預金残高	2,155	2,302	2,455

(当期の状況)

- 営業活動CF 売上債権の増加、貸与資産の取得、法人税等の納付はありましたが、当期純利益、減価償却費増、仕入債務の増加により資金増となりました。
- 投資活動CF 軽機センター新築・川崎ヤード拡充等に伴う社用設備取得と敷金による支出であります。
- 財務活動CF 社債発行・借入による調達を行いました。有利子負債の返済、配当金支払に加え、双葉電気の株式取得による支出があり資金減となりました。

■ 売上種別構成比 ■

■52期実績のポイント

- 大型再開発関連取引拡充による建築売上の押し上げ
- 堅調な鉄道関連工事と中古建機販売注力による売上増加
- 新光電舎・双葉電気等の工事売上増加

種 別	51期（平成29年9月期）	
	売上高（百万円）	売上構成比
建 築	3,230	20.8%
土 木	3,814	24.5%
鉄 道	3,169	20.4%
プ ラ ント	2,286	14.7%
中古建機販売	567	3.6%
イ ベ ント	1,125	7.2%
設 備	616	4.0%
一 般 産 業	87	0.6%
道 路	51	0.3%
そ の 他	612	3.9%
合 計	15,557	100.0%

種 別	52期（平成30年9月期）	
	売上高（百万円）	売上構成比
建 築	3,772	21.3%
土 木	3,677	20.8%
鉄 道	3,536	20.0%
プ ラ ント	2,438	13.8%
中古建機販売	986	5.6%
イ ベ ント	872	4.9%
設 備	778	4.4%
一 般 産 業	86	0.5%
道 路	24	0.1%
そ の 他	1,514	8.6%
合 計	17,683	100.0%

マンパワー経営

• 市場要因

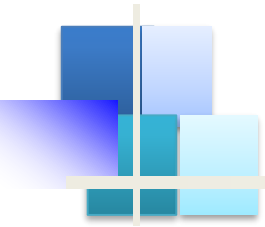
- 建設需給バランスの不均衡化拡大
気象変動等による災害の増加
建築、土木工事の大型化
インバウンド需要拡大
- 建設作業員の減少
- 地域格差
- オリンピック景気
- レンタル資機材の増加

• 社会的要因

- 働き方改革
生産力の確保問題

継続的な成長力を構築

マンパワー経営



チャレンジング 3

1: 「人財育成」への挑戦

2: 「風土革新」への挑戦

3: 「第二の柱構築」への挑戦

■ 建機レンタル会社 参考指標 ■

マンパワーおよび売上高経常利益率総合ランキング

株式市場名	決算月	会社名	売上高 (百万円)	経常利益 (百万円)	従業員数 (名)	店舗数 (店)	マンパワー 売上高 (百万円)	マンパワー 売上 順位	マンパワー 経常利益 (百万円)	マンパワー 経常 利益 順位	売上高 経常 利益率	売上高 経常 利益率 順位	順位 ポイント 合計	総合 順位
東証一部	平成29年 10月	(株) カ ナ モ ト	107,277	12,521	1,796	195	59.7	1	6.97	1	11.7%	2	4	1
東証一部	平成30年 9月	西尾レントオール(株)	86,994	11,249	1,847	226	47.1	5	6.09	2	12.9%	1	8	2
未上場	平成29年 10月	ユ ナ イ ト (株)	20,456	1,449	353	47	57.9	2	4.10	3	7.1%	4	9	3
未上場	平成30年 2月	(株) キ ナ ン	21,028	1,421	420	49	50.1	3	3.38	4	6.8%	5	12	4
ジャスダック	平成30年 9月	サ コ ス (株)	16,046	1,342	400	47	40.1	6	3.36	5	8.4%	3	14	5
未上場	平成29年 12月	(株) ア ク テ ィ オ	174,351	9,556	3,477	471	50.1	3	2.75	6	5.5%	7	16	6
未上場	平成30年 3月	(株) レンタルのニッケン	91,255	6,175	2,300	259	39.7	7	2.68	7	6.8%	5	19	7
上場廃止	平成29年 12月	(株) 共 成 レ ン テ ム	23,994	952	650	91	36.9	9	1.46	8	4.0%	8	25	8
未上場	平成30年 5月	太 陽 建 機 レ ン タ ル (株)	77,177	2,752	1,951	115	39.6	8	1.41	9	3.6%	10	27	9
未上場	平成30年 5月	(株) レ ン ト	30,764	1,148	934	78	32.9	10	1.23	10	3.7%	9	29	10
ジャスダック	平成29年 12月	(株) ニ ッ パ ン レ ン タ ル	6,994	244	252	43	27.8	11	0.97	11	3.5%	11	33	11

※各社については決算短信もしくは各種調査資料により推計した数値です。

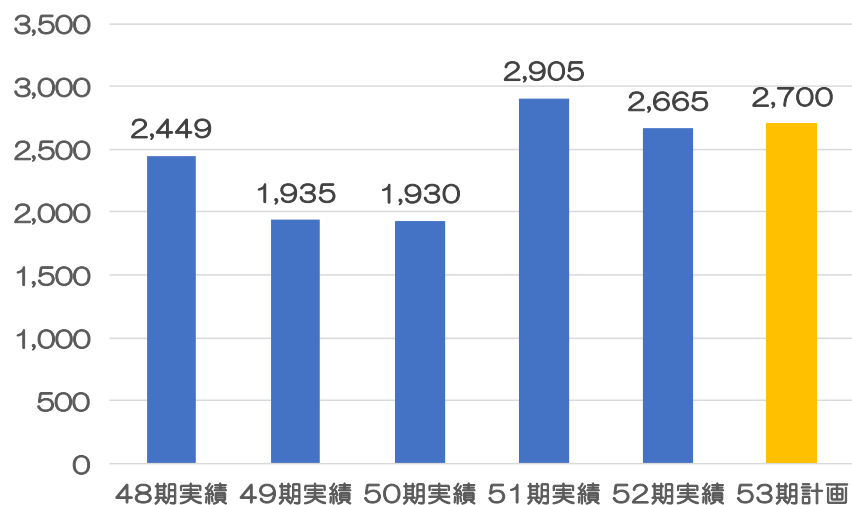
※総合順位は、「マンパワー売上」「マンパワー経常利益」「売上高経常利益率」の順位を合計し、その値の小さい順に並べています。

■ レンタル資産の推移 ■

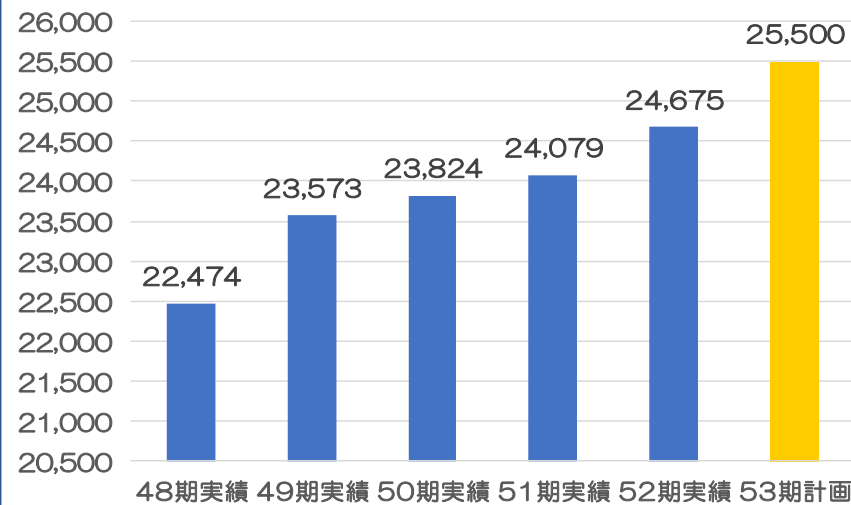
(単位：百万円)

	48期実績 (H26年9月期)	49期実績 (H27年9月期)	50期実績 (H28年9月期)	51期実績 (H29年9月期)	52期実績 (H30年9月期)	53期計画 (H31年9月期)
当期購入額 (レンタル調達含む)	2,449	1,935	1,930	2,905	2,665	2,700
期末保有高	22,474	23,573	23,824	24,079	24,675	25,500

当期購入額



期末保有高



データ分析からの保有資産（商材）の最適化

SFA市場データ



BIデータ処理



基幹システムデータ



最適化リスト



- 市場動向の把握
 - 潜在需要商材の推測
 - ニーズ低下商品の処分
 - ニーズ上昇商品の増強
- 一手先を見た資産形成

希少性の高い大型高額商品の保有へのチャレンジ



強力吸引作業車
スーパーモービル



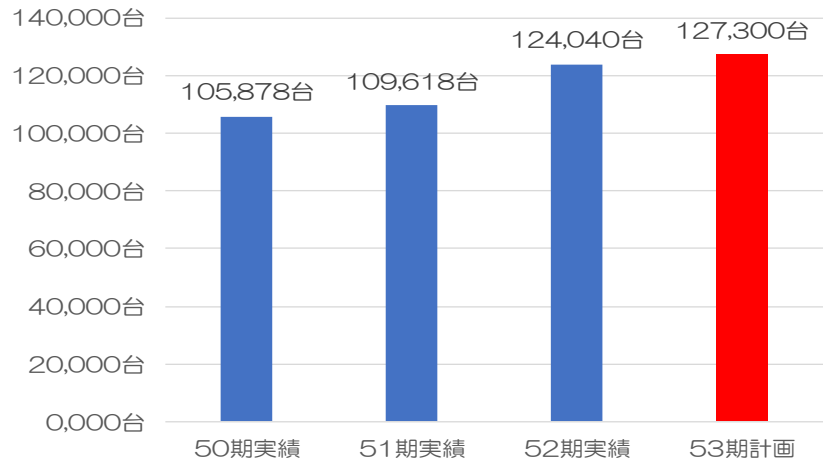
高所作業車スーパーデッキ
モバイルローラー



2.9トン軌陸クレーン

■ SNP計画 ■

整備生産台数



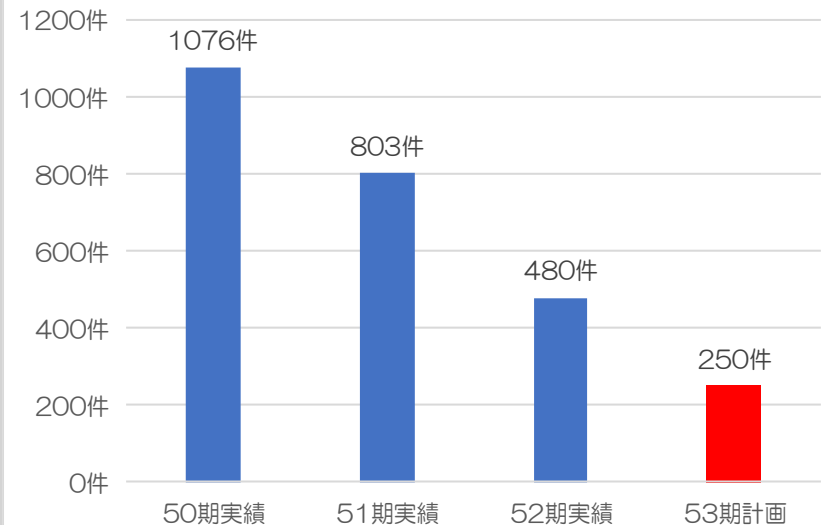
	50期実績	51期実績	52期実績	53期計画
整備台数	105,878台	109,618台	124,040台	127,300台
技術人数	81人	78人	78人	81人
1人当台数	1,307台	1,405台	1,590台	1,572台

51～52期にかけての整備生産台数は
13.1%のアップを実現

【結果誘引要因】

52期も順増に成果をあげることができた。工場設備の変更、見直しの継続、整備体制の再編、SNP活動のブラッシュアップにより整備生産力の更なる向上を目指す。

無償出張修理件数推移



	50期実績	51期実績	52期実績	53期計画
無償整備原価	1076件	803件	480件	250件

51～52期にかけての無償出張修理件数は
前期比の59.7%と削減を実現

【結果誘引要因】

工場設備強化による作業性の大幅な向上、技術意識改革に伴う予防整備への取組と政策的に継続推進している商品リニューアルがシンクロすることで高い成果が現れる。

働き方改革・生産性の向上の推進



日常的に行われている作業をソフトウェアロボットにあらかじめ登録し業務を自動化する取り組みをスタート。RPA (Robotic Process Automation)

RPA導前
(従来型開発・手作業)

人力で行う作業



予定外の欠員・残業発生
ヒューマンエラー・ルール逸脱
修正対応

RPA導入後
(ロボットによる作業)

ロボットが人の作業を代行



24時間365日稼働
ヒューマンエラーなし・ルール遵守
変更に強い

新技術の積極的導入による省力化実現とそれにより生まれるリソースの活用推進

■ 「第二の柱構築」への挑戦 ■

中古建設機械販売事業拡大
ネットオークションの拡充
海外販路の確立



フィリピン



台湾



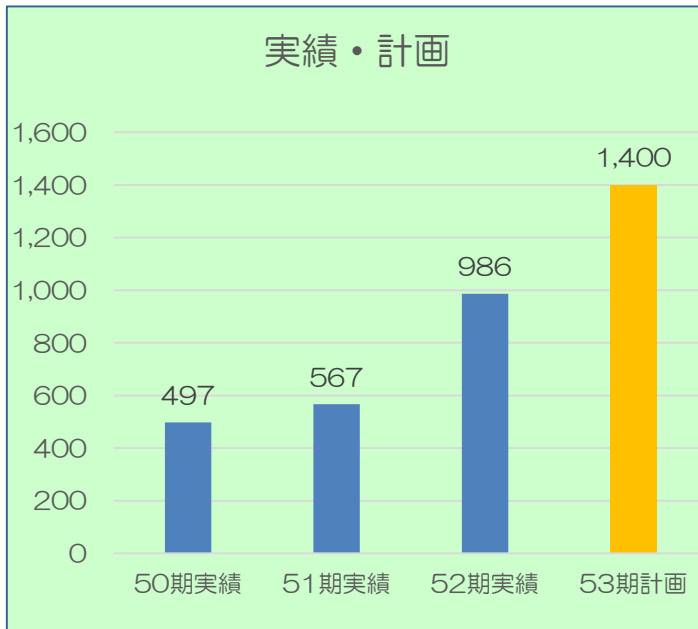
オーストラリア



ロシア



香港

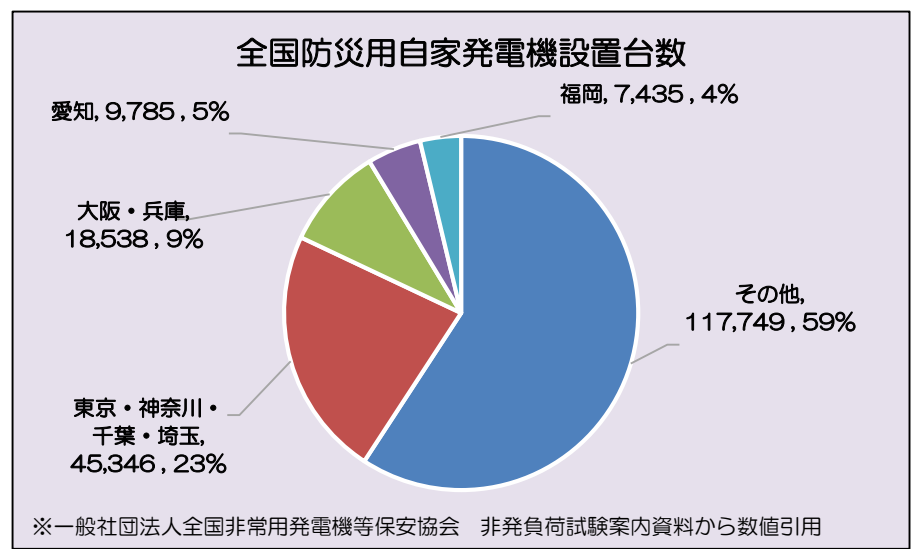
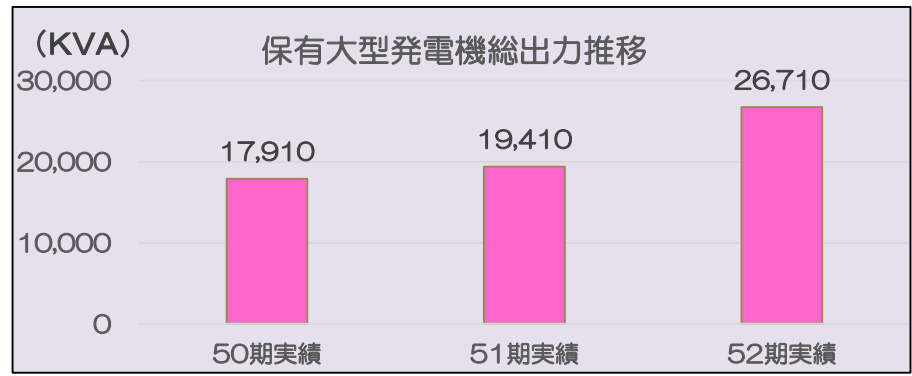


単位:百万

■ 「第二の柱構築」への挑戦 ■

非常用発電機に特化したメンテナンス事業
全国設置台数は約20万台

非常用発電機は、災害時電力供給が途絶えた場合に、スプリンクラーなどの消防設備を稼働させるためのものであり、百貨店・福祉施設・病院宿泊施設・工場公営施設・集会場・マンション等一定規模の建築物に設置され消防法によって点検が義務付けられている。非常用発電機は災害時の人命救助の生命線であり被害の拡大を防ぐ重要な設備である。



可搬型負荷試験機



超大型発電機

■ 「第二の柱構築」への挑戦 ■

カメレオンコード

作業員ID 

作業員情報ID
登録サービス



システム連携

入退管理システム

機械管理システム

図面管理システム

鍵管理システム

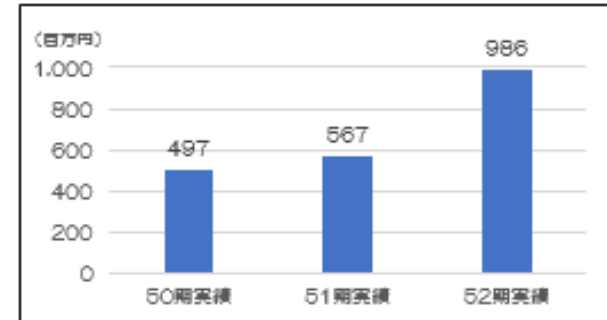


直接業務支援
間接業務支援
スタッフ支援
業務委託
カスタマイズ

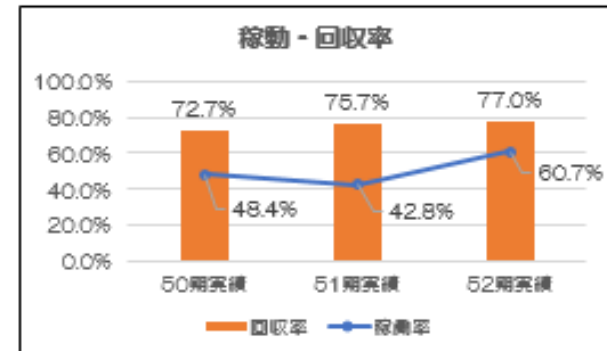


■ オリジナル商品稼働・回収推移 ■

新たなオリジナル商品 (平均稼働率50%・回収率70%以上)



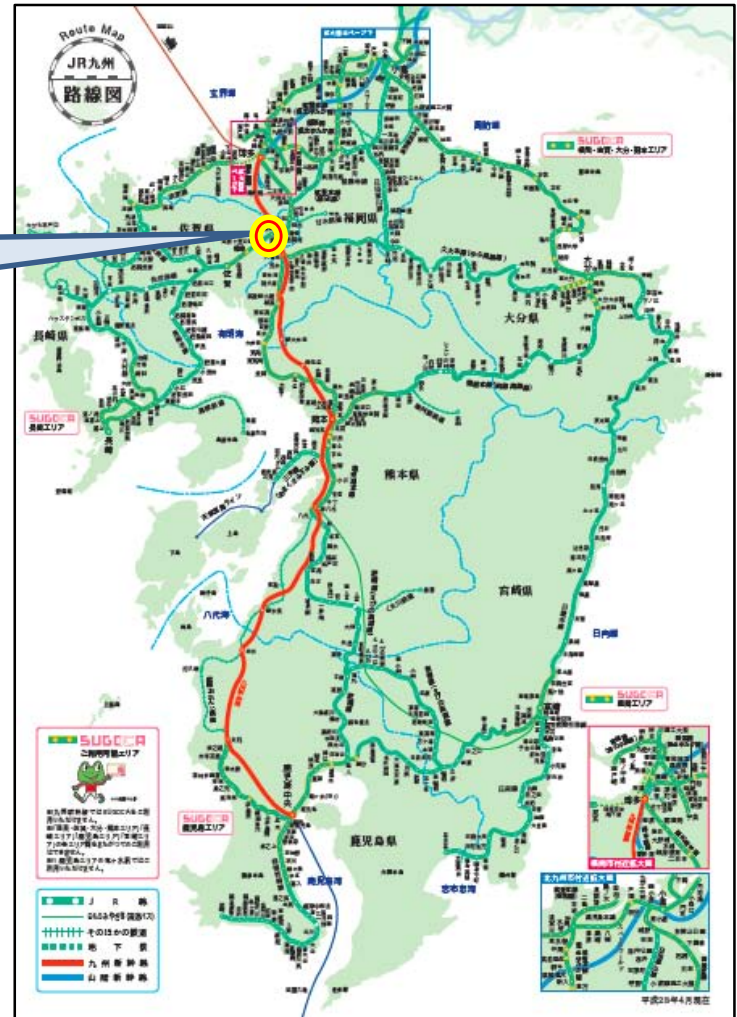
	50期実績	51期実績	52期実績
回収額 (百万円)	497	567	986
稼働率	48.4%	42.8%	60.7%
回収率	72.7%	75.7%	77.0%



商品紹介 左上：ノイズディスプレイ ・ 右上：カイダン君200 ・ 左下：PSライト ・ 右下：DENSHOKUリール

九州鉄道関連市場開拓

佐賀県吉野ヶ里に出店



■ 2020年対策委員会 ■

オリパラによる需要増

規制を要因とする需要減



逆風をチャンスと捉え更なる筋肉体質に磨きをかける

協力会社保護政策

働き方改革(労働時間短縮)取組

全国での資産適正配置化策

最先端技術導入による省力化策

恒久的な経費圧縮策

オリパラ関連商材の増強

■ 投資政策 ■

自己株式取得

- 2億円のToSTNeT-3
- 1億円の公開買付

整備拠点のリニューアル

- 生産性と効率性の向上
- 従業員満足度の向上

親和性を重視したM&A投資

- 自動車整備事業、電気工事業
前向きに検討

■ 当社基本データ ■



商 号 : サコス株式会社 (SACOS CORPORATION)
本社所在地 : 〒141-0022 東京都品川区東五反田4-5-3
設 立 : 昭和42年9月8日 (西暦1967年)
資 本 金 : 1,167,551,500円 (平成30年9月30日現在)
発行済株式総数 : 43,866,681株 (平成30年9月30日現在)
主な事業内容 :
1.機械・機器のレンタル
2.機械・機器等の販売

役員 :	取締役会長	西尾 公志 (ニシオ マサシ)
	代表取締役社長	瀬尾 伸一 (セオ シンイチ)
	常務取締役	石川 忠 (イシカワ タダシ)
	取締役	夏目 正治 (ナツメ マサハル)
	取締役	外村 圭弘 (トノムラ ヨシヒロ)
	社外取締役 (独立役員)	一樂 毅 (イチラク タケシ)
	監査役	岡村 克昭 (オカムラ カツアキ)
	社外監査役 (独立役員)	古田 茂 (フルタ シゲル)
	社外監査役 (独立役員)	荒牧 知子 (アラマキ トモコ)